

## 目次

- 04 ごあいさつ
- 06 沿革
- 08 経営の目的
- 10 組織チャート
- 12 2018年の主な研究事業
- 13 2018年の学術行事
- 14 海外パートナー
- 15 国内パートナー
- 16 刊行物
- 17 オンラインサービス

子どもたちは皆、私たちの社会の大切な財産です。  
これからも、育児政策研究所は、  
「子どもの幸せと幸福な育児」の実現を目指し、  
夫婦がそろって育児に参加し、共に働く社会、  
家庭-地域社会-企業-国が共に責任を持つ  
社会を作るために、  
国策研究機関として中心的役割を果たしてまいります。



## ごあいさつ

育児政策研究所は、国務総理(首相)傘下の経済・人文社会研究会所属の政府出捐研究機関として、育児政策を総合的かつ体系的に研究、開発している機関です。

当所は、韓国の少子化が国家的な危機であり、深刻な問題として浮上した2005年に設立され、保育・幼児教育・育児関連研究・評価・政策開発活動などを展開しながら、子どもの発達、保護者の仕事-家庭の両立、そして国家政策の発展の一翼を担っております。

これまで、保育と幼児教育政策が急速に発展してきたのは事実ですが、今の韓国社会は、今なお超少子化の負のループから抜け出すことができず、社会構造と認識の変化によって、育児はさらに厳しさを増しています。

子どもたちは皆、私たちの社会の大切な財産です。

これからも、育児政策研究所は、「子どもの幸せと幸福な育児」の実現のために、夫婦がそろって育児に参加し、共に働く社会、家庭-地域社会-企業-国が共に責任を持つ社会を作るために、国策研究機関として中心的役割を果たしてまいります。

社会的、国家的使命を全うするために、最善を尽くすことをお約束いたします。

何卒、今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

育児政策研究所所長  
ペク・ソンヒ

박 선희



## 沿革

2005年設立の育児政策研究所がこれまで歩んできた足跡です。韓国が育児政策先進国へと跳躍することができるよう、育児政策研究所は、今日も新しい1ページを綴っています。

## 2005 - 2007

### 2005

- 2005. 08. 17** 国政懸案政策調整会議で、育児政策開発センターの設置・運営方針を決定(國務總理主催第118次会議)
- 2005. 09. 29** 育児政策開発センターの設立に関連する3つの研究機関の定款を改訂(韓国教育開発院、韓国保健社会研究院、韓国女性開発院共同付設センター)
- 2005. 09. 30** 育児政策開発センター設置および運営のための了解覚書を締結
- 2005. 11. 09** 初代 イ・オク所長選任
- 2005. 12. 26** 開所式
- 2005. 12. 28** 保健福祉部 保育施設評価認証事務局業務委託

## 2008 - 2010

### 2008

- 2008. 01. 01** 韓国子どもパネル1次年度調査開始
- 2008. 09. 05** 育児政策開発センター運営関連規定の改訂により、協力機関を2カ所に調整(韓国教育開発院、韓国保健社会研究院共同付設センター)
- 2008. 10. 31** 第2代 チョ・ボクヒ所長選任

### 2009

- 2009. 12. 30** 育児政策研究所に改称
- **2009. 12. 30** 保健福祉部の2つの事務局業務委託が終了

### 2010

- 2010. 01. 26** 教育科学技術部 育児先進化事業支援団の業務委託



## 2011 - 2013

### 2011

- 2011. 10. 31** 第3代 イ・ヨン所長選任

### 2012

- 2012. 10. 26** 設立7周年記念国際セミナー開催

### 2013

- 2013. 11. 01** 設立8周年記念韓国子どもパネル国際学術大会開催



## 2014 - 2017

### 2014

- 2014. 09. 17** 国務調整室乳幼児教育・保育の統合推進団の業務をサポートするための「幼保統合支援団」発足

- 2014. 10. 31** 第4代 ウ・ナムヒ所長選任

### 2015

- **2015. 02. 04** 外交センターに庁舎を移転
- 2015. 12. 02** OECD ECEC(幼児教育・保育) Network 研究機関指定
- **2015. 12. 04** 育児政策研究所10周年記念式開催

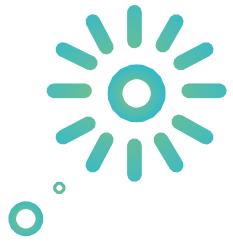


### 2017

- 2017. 12. 08** 第5代 ベク・ソンヒ所長選任
- **2017. 12. 21** 第5代 ベク・ソンヒ所長就任式

# 経営の目的

子どもの幸せと幸福な育児を実現する大韓民国、育児政策研究所が共に築きます。



## 設立目的

総合的な育児政策研究を通じた韓国の育児先進国への躍進に貢献

## ビジョン

子どもの幸せと幸福な育児・社会を実現する育児政策研究のプラットフォーム

## 中長期発展目標



## コアバリュー

幸福 ..... コミュニケーション ..... 革新 ..... 公正 ..... 共有

## 経営目標 & 推進戦略

1

### 育児政策研究領域の拡大および政策開発の促進

- ▶ 育児政策アジェンダの先制的な発掘
- ▶ 人口および養育環境の変化に対応した研究領域の拡張
- ▶ 育児政策の成果を高めるための研究・能力の強化と管理システムの効率化

2

### 韓国育児政策研究のグローバルプラットフォームを実現

- ▶ 韓国育児政策情報と知識のプラットフォーム機能の構築
- ▶ 国際育児政策研究情報の生産と開発途上国への支援
- ▶ 韓国を代表する国策研究機関としての足場固め

3

### コミュニケーション・共有・協力のための育児政策研究エコシステム(生態系)の構築

- ▶ 激・産・学・研および多学際間の共同研究の活性化
- ▶ 国内外の関連機関ネットワークの拡大および充実化
- ▶ 政策需要者の研究への参加および成果の共有を拡大

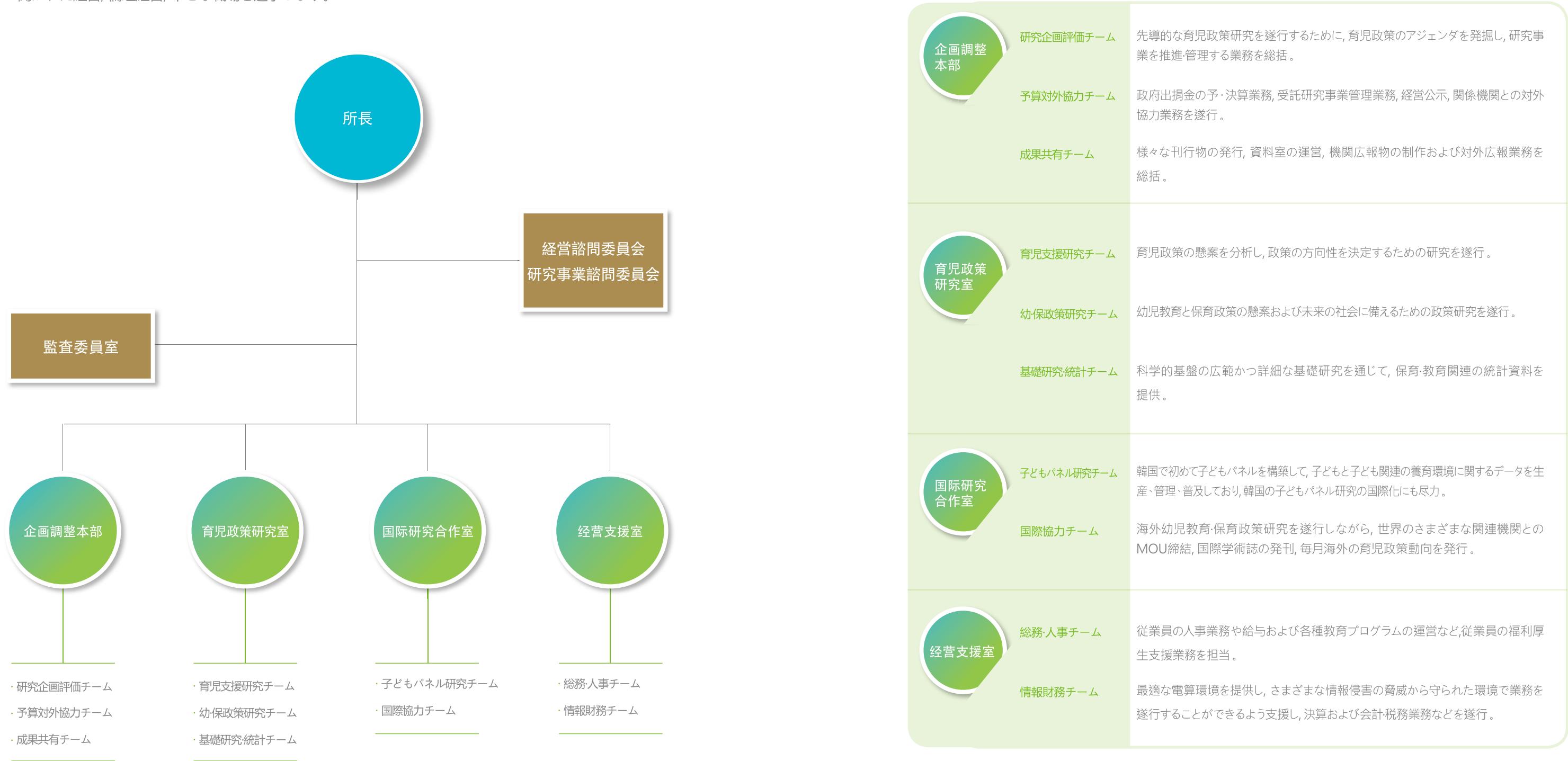
4

### 開かれた革新経営を通じた幸せな職場の実現と社会貢献

- ▶ 革新経営実現のための組織管理の効率化
- ▶ 信頼し、尊重し合う幸せな組織文化
- ▶ 倫理意識の向上と社会貢献の活性化

# 組織チャート

社会的価値を実現する育児政策研究と政策開発のために  
開かれた経営、倫理経営、幸せな職場を追求します。



## 2018年の主な研究事業

育児政策研究所は、育児政策の開発・分析および評価、育児政策立案のための基礎資料の生産および分析、育児政策の発展に貢献するテーマを選定し、研究を行っています。

### 基本課題

- ・幼稚園と保育園の格差解消(軽減)のためのロードマップ研究(I): 教師を中心に
- ・児童ケア分野の官民協力体系の構築策の研究
- ・育児政策財政調達のガバナンス研究
- ・乳幼児の養育および保健医療統合サポート体系の構築
- ・民間育児ヘルパーの利用実態と管理方案の研究
- ・第4次産業革命時代における育児政策の問題と課題
- ・地方政府の乳幼児保育・教育財政分析および改善策の研究
- ・出産・育児をサポートする労働環境づくりを通じた仕事と家庭両立の死角地帯支援策の研究
- ・少子化に対応した保育園・幼稚園供給体系への転換と中長期の適正水準の研究
- ・韓国型の子どもにやさしい都市(Korean Child Friendly City・KCFC)コミュニティの構築方略 研究
- ・OECD TALIS 國際幼児教員の比較研究: OECD TALIS Starting Strong Survey 2018 本調査実行 事業報告書

### 一般課題

- ・ケア脆弱階層に合わせた育児支援方針(IV): シングルマザー・ロファザー家庭の子育ての実態と支援方針
- ・幼児期の身体の健康増進のための政策案の研究(III): 幼児期の身体の健康レベルの測定および国際比較
- ・幸せな子育て文化の定着のためのKICCE育児政策世論調査(II)
- ・2018~2022 育児政策の分析と課題(I)
- ・乳幼児養育世帯の消費実態調査
- ・乳幼児養育世帯の育児サービス需要および対応策
- ・KICCE 育児物価指数の研究
- ・乳幼児の父母教育の死角地帯を解消するためのモデル事業
- ・ヌリ過程の効果性分析の研究
- ・アジア太平洋地域の育児政策開発協力に関する需要分析および実行方法の研究
- ・保育サービスの質の向上のための保育園評価連携コンサルティング支援策の研究(III)
- ・韓国児童の成長発達縦断研究 2018(韓国子どもパネル II)

### 隨時課題・受託課題な

- \* 执教育部、保健福祉部、女性家族部などの政府部署や、OECD、UNESCOなどの国際機関と連携した様々な育児政策研究を行っています。

## 2018年の学術行事

育児政策研究所は、研究成果の普及のために、様々な学術行事を開催しています。

### 開かれた討論会：育児政策研究所に対する願い

#### KICCE Active Listening : KAL

乳幼児と保護者のための国策研究機関としての責務を果たすために、育児政策に関する各界各層(学会、保護者、現場、政府省庁、メディア、市民社会など)の期待と社会的ニーズを受容・傾聴する討論の場として、これまでに5回にわたり開催しました。



### KAL 地域訪問型の育児現場懇談会

「KAL 地域訪問型の育児現場懇談会」は、ペク・ソンヒ所長の就任と同時に開催した「育児政策研究所に対する願い(KAL: KICCE Active Listening) 開かれた討論会」の後続企画として、所長および院内研究職が、育児に困難を抱える様々な世帯(保護者)を「直接訪問し」、彼らの訴えに耳を傾け、その内容を政策に反映するための企画です。(今年は計6回以上実施する予定)。

### 第1回 KICCE 東アジア育児政策セミナー

育児政策研究所は、中国人民大学とのMOU締結を通じて、政策セミナーや共同研究、定期学術大会を行う予定です。

### 第9回 韓国子どもパネル学術大会

育児政策研究所の代表的な縦断研究である子どもパネル研究で、2018年には「韓国子どもパネル、小学生になりました(案)」をテーマに、定期学術大会を開催する予定です。

## 海外パートナー

育児政策研究所は、国内唯一の育児政策研究機関として、世界のさまざまな関連機関とのMOU締結を通じて、政策研究と育児情報に関する国際交流を行っています。

### MOU締結国外機関



### 国外育児政策ネットワーク

育児政策研究所は、世界各国の関連機関および国際機構とネットワークを構築し、活発な国際交流と学術活動を展開しています。

- 国際機関 | OECD, UNESCO, UNICEF, World Bank, EU など
- 政府部署 | ウズベキスタン Ministry of preschool education of the Republic of Uzbekistan
- 政策研究機関 | 米国 National Institute for Early Education Research, National Aeronautics and Space Administration, カナダ Childcare Resource and Research Unit, ドイツ State Institute of Early Childhood Research, Deutsches Jugendinstitut, ハンガリー National Institute for Family and Social, シンガポール National Institute of Education, Early Childhood Development Agency, 中国 National Institute for Education Sciences of China
- 情報センター | 米国 Education Resources Information Center for Early Childhood Education, 米国 National Child Care Information Center
- 団体 | オーストラリア National Childcare Accreditation Council など
- 学会/協会 | Asia-Pacific Regional Network for Early Childhood, Pacific Early Childhood Education Research Association, European Early Childhood Education Research Association, Organisation Mondiale Pour L'Education Prescolaire など

## 国内パートナー

育児政策研究所は、国内有数の大学とのMOU締結を通じて、育児研究や情報などの交流を行っています。また、学会、団体、関係の公共機関と連携した「先進育児支援ネットワーク」を2009年から運営しており、2018年には地方自治、地方研究院、市民社会団体などに拡大して、「育児政策研究の生態系」を構築していく計画です。

### 先進育児支援ネットワーク

幼児教育や保育関連学会、育児関連公共機関および団体で構成された「先進育児支援ネットワーク」を運営し、専門知識と情報の活発な交流・共有を通じて、機関や地域社会、家庭が連携・協力する政策を確立するために努力しています。



韓国乳幼児保育学会, 韩国保育学会, 韩国幼児教育・保育福祉学会(旧韓国幼児教育保育行政学会), 韩国幼兒教育学会, 韩国開かれた幼児教育学会, 開かれた保護者教育学会, 韩国乳幼児教員教育学会, 韩国生態幼児教育学会, 韩国生涯学会, 韩国育児支援学会, 未来幼児教育学会, 韩国保育支援学会, 韩国放課後児童指導学会, 韩国児童学会, 韩国児童権利学会, 韩国児童保育実践学会(旧韓国保育政策学会), 韩国保育園總連合会(旧韓国保育施設連合会), 韩国幼稚園總連合会, 韩国公立幼稚園教員連合会, 韩国児童福祉学会, 韩国家族社会福祉学会, 韩国児童家族福祉学会, 韩国保育振興院, ソウル特別市教育厅幼児教育振興院, 韩国健康家庭振興院, 在外同胞財団, 中央児童保護専門機関, 韩国中央入養院, アイコリア, サムソン児童教育文化センター, ブルニ保育支援財団, 韩国児童団体協議会, 全国地域児童センター協議会, グッネイバーズ・セーブ・ザ・チルドレン, (付設)江南区立ハンビョル保育園, (付設)陽川シンナヌン保育園, 脱移住背景青少年支援財団, チョロクワサン(緑の傘)子ども財団

## 刊行物

育児政策研究所が手掛けた研究成果を広く知らせ、共有するために、様々な刊行物を幅広く発刊しています。



### 研究報告書

幼児教育と保育政策、育児政策において、合理的な政府政策の策定を支援するための研究結果物を収録しています。研究所が独自研究している基本、一般、随時、研究開発積立金研究報告書があり、部署などの要請を受けて行う受託研究報告書があります。



### 育児政策フォーラム

育児関連懸案政策課題を分析する「集中照明」と、国内外の育児政策の動向などを盛り込んだ「政策動向」などで構成された季刊誌です。



### 育児政策研究

国内唯一の育児政策研究専門学術誌であり、韓国研究財団の登載学術誌として、年3回発刊しています。



### International Journal of Child Care and Education Policy

育児政策研究所が、米国国立幼児教育研究所(NIEER)と共に発刊している幼児教育・保育政策関連の国際学術誌です。オープンアクセス方式で、オンライン(<http://www.jcccp.com>)で発刊しています。



### 育児政策 Brief

幼児教育と保育および育児政策の主な懸案について、迅速な分析と現実性のある政策提言を提示しています。毎月1回発行して、専門家を含む一般国民が容易に理解することができるように情報を提供しています。



### KICCE Policy Brief

国内の最新の幼児教育と保育政策および育児政策の動向を海外の専門家に広報し、研究成果を拡散するために英語で発刊しています。



### Issue Paper

幼児教育と保育政策、育児政策の懸案と課題を分析し、対応策を提示する政策分析懸案誌です。



### 世界の育児政策動向シリーズ

世界の主要国の育児政策関連動向を収録した資料集として、現在までに日本(I,II), スウェーデン(I,II), オーストラリア(I,II), 英国、米国、カナダ、フィンランド(I,II), フランス、ニュージーランド、ドイツ、台湾、ノルウェー、アイルランド、イスラエル、オランダ、デンマーク、イタリア、中国編まで合計22編が発行されました。



### 年次報告書

前年度に研究所が実施した研究結果や主な活動などを紹介します。



### 幼児教育・保育の主要統計

国家単位の基礎統計資料を中心に、毎年の推移変化を分析する資料集として、年1回発行しています。



### KICCE NEWS LETTER

研究所の様々なニュースを収録し、毎月オンラインで配布する「eニュースレター」は、その月に最もメディアを通じて報道された報告書を今月の選定報告書として広報します。さらに、今月の刊行物、メディア報道、イベント、海外の育児政策動向について紹介しています。



### カードニュース

政策需要者を対象に、育児政策研究の結果をより分かりやすく、より身近に伝達するために、2018年に新規事業として開始しました。

## オンラインサービス

情報の共有を通じて知識を分かち合い、有用な情報を広く伝達するために、オンラインを通じてサービスを提供しています。



### 研究所の サイト



- |         |   |
|---------|---|
| ホームページ  | <a href="http://www.kicce.re.kr">http://www.kicce.re.kr</a>                 |
| モバイルウェブ | <a href="http://www.kicce.re.kr/mobile">http://www.kicce.re.kr/mobile</a>   |
| ブログ     | <a href="http://blog.naver.com/KICCE1st">http://blog.naver.com/KICCE1st</a> |
| ツイッター   | <a href="http://twitter.com/KICCE2">http://twitter.com/KICCE2</a>           |
| フェイスブック | <a href="http://www.facebook.com/KICCE1">http://www.facebook.com/KICCE1</a> |

SNSでは、研究所の最新ニュースや育児政策動向などをいち早くご確認いただけます。



### ファミリー サイト



### 育児政策研究所図書館 <http://lib.kicce.re.kr>

国内唯一の育児政策専門図書館として、研究所の刊行物および関連単行本、定期刊行物などを所蔵しており、電子図書館システムを通じて所蔵資料を検索することができます。



### 幸せ子育て世論調査(KICCE POL) <http://ipol.kicce.re.kr>

子どものための「政策(Policy)」と「情報(Information)」を意味するi-POL事業は、2015年度に終了しましたが、2017年からは幸せ子育て世論調査(KICCE POL)事業を継続しています。政策需要者との双方コミュニケーションのための窓口として、一般国民なら誰でもホームページを訪問し、育児政策に関する意見を提案することができます。



### 韓国子どもパネル <http://panel.kicce.re.kr>

韓国子どもパネルは、子どもの出生から成長過程を長期的に調査して、各時期における発達的ニーズ、親の心理特性、子どもの養育実態、子育て支援機関の機能や効果など、児童と環境の影響を把握するために実施される新生児縦断研究です。公開されたパネルデータは、無料でダウンロードすることができます。



### 育児政策研究 <https://kicce.jams.or.kr>

国内学術誌「育児政策研究」のオンライン論文投稿および審査システム機能が搭載されたホームページです。「育児政策研究」への論文投稿を希望する方は、会員登録後にご利用いただけます。



### International Journal of Child Care and Education Policy <https://ijccep.springeropen.com>

国際学術誌「International Journal of Child Care and Education Policy」のオンライン論文投稿および審査システム機能が搭載されたホームページであり、ここから論文を投稿したり、無料で論文をダウンロードすることができます。

---

育児政策研究所は、国策研究機関としての「責任感」、  
高いレベルの公的「倫理意識」、  
機関内部と外部をつなぐ「コミュニケーションと融和力」、  
様々な主体との「公正なアプローチ」と「協力」、  
未来社会を準備する「クリエイティブな思考」を持って、  
育児政策研究のプラットフォームとなるために、たゆまぬ努  
力を重ねてまいります。

ペク・ソンヒ所長就任のごあいさつの一部

---

06750 ソウル市 瑞草区 南部循環路2558 外交センター3階, 4階  
Tel +82-2-398-7763 Fax +82-2-398 7798 E-mail [kicce@kicce.re.kr](mailto:kicce@kicce.re.kr)

